

★ 障がい者雇用理解深める

「行ってみよう！障がい者のシゴト シンポジウムと福祉的就労事業所の見学会」（室蘭市主催）が27日、室蘭市輪西町の市民会館で開かれ、企業担当者ら約40人が障がい者雇用理解を深めていた＝写真。

シンポジウムでは、胆振日高障がい者就業・生活支援センター「すて〜じ」（伊達市）の今野さおりセンター長ら3人が講演した。今野センター長は、同センターの就労支援の流れを紹介。「障がい者にとって働きやすい環境を事業所と整備するのが最大の役割。個々の特性を十分理解してサポートすることが大切」と強調していた。引き続き、パネルディスカッションや施設見学会を行った。

（池田勇人）

